

地域振興

- 11 国分寺の魅力p74
- 12 地域づくりp78
- 13 多文化共生p82
- 14 商工振興・創業p86
- 15 農業振興p90
- 16 スポーツ振興p94



国分寺三百年野菜『こくべじ』



11 国分寺の魅力

目指す姿

市民とともに様々な手法を用いて国分寺の魅力を発掘・発信しています。それにより、国分寺の認知度が向上し、市外から外国人を含めた多くの人を訪れています。

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | | | 目標値 | | |
|----------|------------------|----------------------------|---------|---------|---------|-----|-----|
| | | H28 | H30 | H32 | H28 | H30 | H32 |
| まちづくりの指標 | 国分寺の魅力の発信に対する満足度 | 市民アンケートの数値 | 22.3% | 30% | 35% | | |
| | 来訪者数 | 武蔵国分寺跡資料館(おたかの道湧水園)の年間見学者数 | 13,619人 | 25,000人 | 41,000人 | | |

施策をとりまく現状

本市には国分寺駅及び西国分寺駅からの徒歩圏内に名水百選に選ばれているお鷹の道・真姿の池湧水群や、全国で最大級の規模を誇った史跡武蔵国分寺跡、名勝殿ヶ谷戸庭園などの観光資源が点在し、毎年多くの観光客が訪れています。

市では、国分寺の認知度を更に高めていくため、平成27年度より、「日本の宇宙開発発祥の地 国分寺市」を新たな国分寺の魅力として発掘・発信し、ペンシルロケット等に関連する各種イベントを開催しています。平成27年度には、ペンシルロケットレプリカをふるさと納税の返礼品としたことで、寄附額を大きく伸ばすとともに、認知度向上につなげました。また、本市ならではの商品として「国分寺ブランド」の認定や市内の地場野菜を「国分寺三百年野菜こくベジ(以下「こくベジ」という)」としてPRするなど、国分寺

の魅力の発信を積極的に行っています。

一方、市民団体や商店会等の団体が主体となり、年間を通して様々なイベントが開催されています。特に、春の万葉花まつりや秋の国分寺まつり、ぶんぶんウォーク、ぶんザニアなどは新聞・雑誌等にも取り上げられ、市内の主要なイベントとして認知度が上がり、市内外から多くの参加を得てまちのにぎわいの創出につながっています。

平成26(2014)年12月に都が公表した『東京都長期ビジョン』では、東京を訪れる外国人旅行者数の目標が平成30(2018)年には年間1,500万人、平成32(2020)年には1,800万人に設定されました。市では平成27年度に『国分寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略』を策定し、外国人を含めた来訪者を増やすため、様々な地域資源を活用した観光振興・交流促進の取組を進めています。

主な課題

国分寺の魅力が市内外で十分に認知されているとは言えないため、様々な手法により認知度の向上を図る必要があります。

市民・事業者等の興味・関心を引き出しながら、国分寺の新たな魅力の発掘・発信や既存の魅力のブラッシュアップを進めていく必要があります。

外国人を含めた観光客がニーズに合った市内観光情報を入手できる環境整備が必要です。



施策の展開

取組方針① 様々な手法による国分寺の認知度向上

現在実施しているPRイベントのほかに、地域資源のPRにつながる取材を積極的に受け入れ、テレビや雑誌・フリーペーパーなどの多様な媒体で国分寺の魅力を発信する機会を増加させます。また、SNSや観光マップなど、様々な手法を活用して効果的な情報発信を行い、国分寺の認知度向上を目指します。

取組方針② 協働による国分寺の魅力の発掘・発信

平成27年度はペンシルロケット発射60周年をきっかけとして「日本の宇宙開発発祥の地 国分寺市」を新たな国分寺の魅力として発掘・発信し、認知度を高めることができました。今後も新たな国分寺の魅力の発掘・発信、発掘した魅力のブラッシュアップに積極的に取り組んでいきます。魅力の発掘・発信に当たっては、市民・事業者等の興味・関心を引き出し、市民協働・公民協働による効果的な推進を目指します。

取組方針③ 観光客に優しい環境の整備

国分寺を訪れた観光客が、迷うことなく目的地へ到着できるよう、観光案内拠点や観光案内板、公衆無線LANの環境整備を行います。整備に当たっては、情報の多言語化を行い、外国人旅行者にも配慮します。また、国分寺駅又は西国分寺駅から気軽に観光スポットを周遊できる利便性の高さをいかし、散策目的の来訪者だけでなく、買い物目的等の来訪者に対しても、駅周辺の事業者等と連携して観光情報の提供を行います。

関連する 個別計画

| 計画名 | 期間 |
|----------------------|--------------------------------|
| 国分寺市都市計画マスタープラン | [期間] 平成27(2015)年度～おおむね20年後 |
| 史跡武蔵国分寺跡周辺地区まちづくり計画 | [期間] — |
| 国分寺駅北口再開発ビル公益フロア基本計画 | [期間] — |
| 国分寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略 | [期間] 平成27(2015)年度～平成31(2019)年度 |



小惑星Kokubunji誕生2周年記念イベント

ともに進めるために

- 国分寺の魅力を発掘・発信します。
- 国分寺の魅力を発信するイベント等に積極的に参加します。

目指す姿実現のための中心事業

中心事業① 事業名：国分寺の魅力発信につながる撮影・取材の誘致推進事業 関連する施策の展開…取組方針①

事業
目標

国分寺の魅力がテレビや雑誌等で取り上げられることを通じて、国分寺の認知度向上を図ります。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | 目標値 | |
|-------------|------------------------------------|-----|-----|-----|
| | | H27 | H30 | H32 |
| ロケ関係情報の発信件数 | フェイスブック及びツイッターを活用してロケに関する情報を発信した件数 | 13件 | 50件 | 70件 |

事業
内容

国分寺の魅力の発信につながる撮影や取材を増やすため、史跡や自然、散策路など国分寺の魅力が伝わる写真や映像を制作会社に発信し、ロケの積極的な誘致を図ります。また、市内で行われたロケに関する情報はフェイスブックやツイッターを活用して市内外に発信します。

事業費

| | |
|-----------------|----------------|
| 平成29年度 | 0円 |
| 平成30年度 | 0円 |
| 平成31年度 | 0円 |
| 平成32年度 | 4,483千円 |
| 4年間の総事業費 | 4,483千円 |

中心事業② 事業名：「国分寺×宇宙」推進事業 関連する施策の展開…取組方針②

事業
目標

「日本の宇宙開発発祥の地 国分寺市」の魅力の定着を図ります。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | 目標値 | |
|--------------------|--------------------|------|------|--------|
| | | H28 | H30 | H32 |
| 国分寺×宇宙ツイッターフォロワー件数 | 国分寺×宇宙ツイッターフォロワー件数 | 290件 | 750件 | 1,200件 |

事業
内容

次の節目である「ペンシルロケット発射70周年」に向けて、ペンシルロケットに関する企画展や星空観望会等の事業を市民等の参加を得ながら実施します。また、国分寺駅北口再開発事業の完了により市外からの来訪者が増える機会を逃さずに、特別展示等を実施し、一層認知度を高めます。

事業費

| | |
|-----------------|----------------|
| 平成29年度 | 0円 |
| 平成30年度 | 1,868千円 |
| 平成31年度 | 2,129千円 |
| 平成32年度 | 2,129千円 |
| 4年間の総事業費 | 6,126千円 |



中心事業③

事業名： 国分寺の魅力情報共有推進事業

関連する施策の展開…取組方針②

事業
目標

国分寺の認知度向上につながる情報を市内外の団体等と共有し、ともに効果的な発信を行います。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | 目標値 | |
|----------|-----------------|-----|-----|-----|
| | | | H30 | H32 |
| 特設サイトの開設 | 特設サイトの新規開設（延べ数） | — | 1件 | 1件 |

事業
内容

民間団体主催の企画を含め、市内で実施されるイベント情報など、国分寺の認知度向上につながる情報を集約する特設サイトを開設します。これにより、イベント告知のみならずサイトを通じた参加者交流・異業種交流等を進めていきます。また、国分寺駅北口再開発ビルに新しく設けられる公益フロアで情報発信を積極的に行います。

事業費

| | |
|-----------------|----------------|
| 平成29年度 | 0円 |
| 平成30年度 | 0円 |
| 平成31年度 | 0円 |
| 平成32年度 | 2,160千円 |
| 4年間の総事業費 | 2,160千円 |

中心事業④

事業名： 観光案内板設置事業

関連する施策の展開…取組方針③

事業
目標

初めて国分寺を訪れた人でも、史跡武蔵国分寺跡などの観光スポットに迷わず辿り着けるようにします。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | 目標値 | |
|-----------|--------------------------------|-----|-----|-----|
| | | | H30 | H32 |
| 観光案内板の設置数 | クラウドファンディングを活用した観光案内板の設置数（延べ数） | — | 20基 | 20基 |

事業
内容

観光客の利便性を高めるため、観光スポットへの方向や現在地からの距離等を多言語で表示した観光案内看板をクラウドファンディングにより設置します。平成29年度中の設置を目指し、設置後は維持管理を行います。

事業費

| | |
|-----------------|----------------|
| 平成29年度 | 3,614千円 |
| 平成30年度 | 0円 |
| 平成31年度 | 0円 |
| 平成32年度 | 0円 |
| 4年間の総事業費 | 3,614千円 |

12 地域づくり

目指す姿

誰もが気軽にあいさつや話合いができ、互いに支え合い、助け合い、また問題があれば自発的に解決する地域が築かれています。

まちづくりの指標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | | | 目標値 | | |
|------------------------|------------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | H28 | H30 | H32 | H28 | H30 | H32 |
| 地域福祉の推進に対する満足度 | 市民アンケートの数値 | 16.4% | 17% | 18% | | | |
| 過去1年間に地域活動に参加している市民の割合 | 市民アンケートの数値 | 54.6% | 57% | 60% | | | |

施策をとりまく現状

少子高齢・人口減少社会の進行、景気動向の不透明や人間関係の希薄化などを背景として、近年、様々な社会問題が発生しています。複雑・多様化する社会問題に対応するには、行政による福祉サービスの充実に加え、行政・市民・事業者等が協働し、公的なサービスと市民の自発的な福祉活動とを連結して機能させることが必要です。

また、市民一人ひとりが、地域生活の中で「人と人とのつながりを持つ方が幸せに暮らせる」という価値観を共有し、ふだんから地域でのつながりを持つことが必要です。

本市で『国分寺市地域福祉計画』を策定するに当た

り、平成25年度に実施したアンケートでは、53.6%の市民が、日常生活の問題を市民と行政とが力を出し合っ

て解決したいと回答しており、行政・市民・事業者等の連携の必要性に対する市民の認識は高まっています。そのため、地域の活性化に向け、地域による自発的な取組の拡大が求められています。自治会・町内会、民生委員・児童委員協議会、老人クラブ連合会、社会福祉協議会、市民活動団体など、地域づくりの核となる団体活動を支援するとともに、各団体間の連絡調整を通じて、関係団体間や他団体との新たな連携を生み出すきっかけづくりの場を創出していくことが必要です。

主な課題

市民や地域の市民活動団体などは、独自に多様な活動をしており、これらをつなげるための様々な仕組み、きっかけづくりが必要です。

市民活動の担い手の高齢化や固定化が進んでいる中で、誰もが気軽に地域活動に参加できる機会の創出を支援する必要があります。

地域づくりの主体である自治会・町内会や市民活動団体の活動は活性化が求められており、その活動を支援する必要があります。

地域づくりの担い手はまだ不足しており、その担い手を地域の中から育成・養成する必要があります。

地域づくりの一翼を担う社会福祉協議会と連携し、地域のボランティア活動を推進する必要があります。



施策の展開

取組方針① 地域の様々な社会資源の連携の促進

自治会・町内会，ボランティア活動を行う団体，NPO等の市民活動団体は，コミュニティづくり，福祉，教育，環境，まちづくりなど，その専門性や柔軟性をいかした活動を行っています。活動の目的や取組は違っても，住みやすい地域づくりや地域での支え合いを担っている点では共通しており，このような地域の様々な社会資源をつなげ，地域の課題解決に結びつけます。

取組方針② 多様な世代による市民活動の活性化

市民活動の担い手の高齢化や固定化を解消し，市民活動を更に活性化するため，様々な世代が市民活動に関わる仕組みづくりや，施設・設備面の充実に向けた改善を図っていきます。また，異なる世代間の交流や相互の連携を進めます。

取組方針③ 地域づくりを担う人材の育成・養成

身近な地域の中で誰もが地域の担い手となり得ることを再認識し，自然にボランティア活動へ参加したり，ちょっとした手助けを日ごろから相互に行ったりできるよう，啓発活動を実施し，新たな市民活動の場の創出を支援します。

| | | | |
|--------------|-----|------------------------|--------------------------------|
| 関連する 個別計画 | 計画名 | 国分寺市地域福祉計画 | [期間] 平成27(2015)年度～平成36(2024)年度 |
| | | 国分寺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 | [期間] 平成30(2018)年度～平成32(2020)年度 |
| | | 国分寺市障害者計画 | [期間] 平成27(2015)年度～平成32(2020)年度 |
| | | 国分寺市障害福祉計画・国分寺市障害児福祉計画 | [期間] 平成30(2018)年度～平成32(2020)年度 |
| | | 国分寺市子育て・子育ていきいき計画 | [期間] 平成27(2015)年度～平成31(2019)年度 |
| | | 国分寺市健康増進計画 | [期間] 平成27(2015)年度～平成36(2024)年度 |



地域福祉推進協議会

ともに進めるために

- あいさつを慣行し，地域の行事に参加するなど，近所の人たちとの顔の見える人間関係をつくります。
- 互いに支え合い，困っている人がいれば手を差しのべます。
- ボランティア活動に参加するなど，地域にある様々な市民活動団体等と連携して地域づくりに関わります。

目指す姿実現のための中心事業

中心事業① 事業名： **地域福祉推進協議会の開催** 関連する施策の展開…取組方針①

事業
目標

地域で活動している市民や団体等が互いに理解し、つながりが持てる環境を整備します。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | | | 目標値 | | |
|-----------------|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | H28 | H30 | H32 | H28 | H30 | H32 |
| 地域福祉推進協議会への参加者数 | 委員の委嘱者数 | 59人 | 70人 | 80人 | | | |

事業
内容

地域への関心を深めること、団体間の連携を強化することなど、『国分寺市地域福祉計画』に位置付けられている市民、地域・団体の役割を果たすため、地域福祉推進協議会を設置します。委員は、自ら、又は所属する団体等において自らができる地域福祉活動を考え、活動し、地域福祉の推進に努めます。

事業費

| | |
|-----------------|--------------|
| 平成29年度 | 43千円 |
| 平成30年度 | 50千円 |
| 平成31年度 | 145千円 |
| 平成32年度 | 145千円 |
| 4年間の総事業費 | 383千円 |

中心事業② 事業名： **地域イベント支援事業** 関連する施策の展開…取組方針②

事業
目標

地域で開催される交流イベントを支援し、団体間の連携を図り、地域の活性化を目指します。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | | | 目標値 | | |
|------------------|------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| | | H27 | H30 | H32 | H27 | H30 | H32 |
| 市民活動団体等交流イベント支援数 | 支援したイベントの数 | 9件 | 12件 | 14件 | | | |

事業
内容

地域における市民活動団体、自治会・町内会や地域センター利用団体等が連携して開催するまつり、講演会、講座等の地域イベントを支援し、市民活動団体相互の信頼関係の構築や連携強化を図ります。また、活動及びイベントで市民が集う施設の整備を進めていきます。

事業費

| | |
|-----------------|-----------------|
| 平成29年度 | 8,958千円 |
| 平成30年度 | 4,596千円 |
| 平成31年度 | 2,804千円 |
| 平成32年度 | 6,384千円 |
| 4年間の総事業費 | 22,742千円 |



中心事業③ 事業名： 自治会・町内会支援事業

関連する施策の展開…取組方針②

事業
目標

多様な世代の市民が自治会・町内会等の市民活動に参加し，市民活動が活性化することを目指します。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | | | 目標値 | | |
|------------|--------------|----------|----------|----------|-----|-----|--|
| | | H27 | H30 | H32 | H30 | H32 | |
| 自治会・町内会参加数 | 自治会・町内会加入世帯数 | 22,720世帯 | 22,760世帯 | 22,800世帯 | | | |

事業
内容

自治会・町内会等が所有する施設等への支援を行い，自治会・町内会等の行事等の把握や周知に努めることや，連絡会や講演等を通して，多世代の市民が自治会・町内会等の市民活動に加わるきっかけづくりを行い，活性化につなげていきます。

事業費

| | |
|-----------------|----------------|
| 平成29年度 | 527千円 |
| 平成30年度 | 946千円 |
| 平成31年度 | 1,532千円 |
| 平成32年度 | 1,562千円 |
| 4年間の総事業費 | 4,567千円 |

中心事業④ 事業名： ボランティア活動推進事業

関連する施策の展開…取組方針③

事業
目標

ひとり暮らし高齢者等を地域で支えるとともに，社会福祉協議会と連携し，ボランティア活動の機会をつくります。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | | | 目標値 | | |
|------------------------------|-----------------|------|------|------|-----|-----|--|
| | | H27 | H30 | H32 | H30 | H32 | |
| ひとり暮らし高齢者等地域交流事業へのボランティア参加者数 | 地域住民ボランティアの参加者数 | 717人 | 750人 | 780人 | | | |

事業
内容

地域住民のボランティアによる協力を得て，ひとり暮らし高齢者等と地域住民とのふれあいを深めるための茶話会や会食を開催します。これにより，地域高齢者の孤立防止と社会参加を促すとともに，ともに支え合う住民主体のまちづくりを推進します。

事業費

| | |
|-----------------|----------------|
| 平成29年度 | 1,000千円 |
| 平成30年度 | 1,000千円 |
| 平成31年度 | 1,000千円 |
| 平成32年度 | 1,000千円 |
| 4年間の総事業費 | 4,000千円 |

13 多文化共生

目指す姿

在住外国人の生活に必要な情報が周知され、安心して暮らせる環境が整っています。また、国際交流や都市間交流が進み、市民の中に多様な文化を尊重し、「共生」の意識が育まれています。

まちづくりの指標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | | | 目標値 | | |
|-------------------|--|--------|--------|--------|-----|-----|-----|
| | | H27 | H30 | H32 | H27 | H30 | H32 |
| 多文化共生事業への参加者数 | 日本語教室や国際交流・国際理解事業への参加者数（延べ） | 4,862人 | 5,000人 | 5,500人 | | | |
| 姉妹都市*1に関する認知度・参加度 | 市民アンケートの数値（姉妹都市を知っており、イベント参加や産品購入等をしたことがある市民の割合） | 20.8% | 24% | 27% | | | |

施策をとりまく現状

〔外国人支援・国際交流〕

日本で暮らす外国人の数は、平成28(2016)年6月時点で230万人を超え、人口の約1.8%を占めています。本市においても、住民登録のある外国人数は、平成28(2016)年7月時点で1,880人と、20年前のおおよそ倍の人数にまで増加し、市人口の約1.6%を占めるに至っています。

インバウンド*2の推進や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催により、今後も日本を訪れる外国人が増加し、在住外国人の数も増加するものと考えられます。このため、様々な国籍や民族の方がそれぞれの文化を尊重し合い、地域の一員としてともに暮らすことができるよう、取組を進めるとともに、

外国人来訪者の利便性を向上させる必要があります。

〔都市間交流〕

災害発生後の被災地と友好関係にある都市からの献身的な支援は、復旧に向けた活動の大きな支えとなっています。本市においては、国内、国際姉妹都市関係を締結している佐渡市、マリオン市（オーストラリア）との間だけでなく、防災協定締結都市との間でも、様々な機会をとらえ、文化交流や教育交流、物産交流を図っています。今後も多様な主体による交流が行われるよう、姉妹都市や友好都市*3との人と人とのつながりを深めることで都市間の相互理解と連携強化を進める必要があります。

主な課題

在住外国人が安心して地域で暮らせるように多言語での情報提供や生活支援、教育支援が必要です。

外国人来訪者の利便性を高め、国分寺の魅力を知ってもらえるような環境を整えることが必要です。

市民の豊かな国際感覚を育むため、国際理解・国際交流の促進が求められます。

市民が多様な文化に触れる機会を増やせるよう、姉妹都市、友好都市との交流、連携を深め、災害時の対応も含め相互に課題を補完し合うパートナーとしての協力関係を構築することが必要です。



施策の展開

取組方針① 多言語での情報提供や在住外国人の生活・教育への支援

在住外国人が増加している状況を踏まえ、外国人の方が地域で生活するために必要な情報を容易に得られるよう、また生涯のどのステージにおいても安心して地域の一員として暮らすことができるよう情報の多言語化（在住外国人数の多い言語ややさしい日本語によるもの）や、生活や教育などにかかるサポートを行います。

取組方針② 来訪する外国人への対応

外国人来訪者が安心して市内での観光を楽しみ、国分寺の魅力を知ることができるよう、案内表示や観光パンフレットなどの多言語化を進めます。また、外国人に対応できるボランティアの育成を行います。

取組方針③ 国際理解・国際交流の推進

より多くの市民が、多様性を尊重する意識・態度や、豊かな国際感覚を身に付け、地域の誰もが国籍等を問わず安心して暮らせるよう、国際理解・国際交流イベントや講座など、多様な文化に触れる機会を提供します。

取組方針④ 姉妹都市等との交流の強化

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、国際交流の機運が高まることを契機として、国際姉妹都市であるマリオン市（オーストラリア）との交流や連携について、市民主体の交流や学校間での交流を図るなど、これまで以上に多様なものとしていきます。

佐渡市との交流では、両市の協力や連携を更に進め、相互理解を図ることで継続的に信頼関係を構築します。また、姉妹都市に限らず、防災協定締結都市など、特定の分野での交流を契機として新たな都市間の関係を構築します。

関連する 個別計画



国分寺市教育ビジョン

〔期間〕 平成27(2015)年度～平成31(2019)年度

用語 解説

- *1 姉妹都市 / 文化交流や親善等をはじめ多岐にわたって交流を行う都市。国分寺市では新潟県佐渡市とオーストラリアのマリオン市と盟約書を交換している。
- *2 インバウンド / 海外から日本を訪れる外国人観光客、または日本への外国人観光客を誘致すること。
- *3 友好都市 / 文化やスポーツなど特定の分野での交流を目的とした都市。姉妹都市の前段階として、協定に基づき相互の連携を進めている。

ともに進めるために

- 民間団体は、それぞれが持つ専門性をいかして、きめ細かい外国人支援を行います。
- 文化の違いを尊重し、日本人と外国人がともに支え合う地域社会を築きます。
- 姉妹都市等との交流に参加し、多様な文化に触れ、相互理解を深めます。

目指す姿実現のための中心事業

中心事業① 事業名：外国人相談窓口事業

関連する施策の展開…取組方針①

事業
目標

外国人が地域で生活する上で、わからないことや困ったことがある場合に、身近に相談できる場を提供し、安心して暮らせる環境づくりを進めます。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | | | 目標値 | | |
|-----------------|-------|------|------|------|-----|-----|-----|
| | | H27 | H30 | H32 | H27 | H30 | H32 |
| 外国人相談窓口 対応件数 | — | 119件 | 130件 | 150件 | | | |

事業
内容

外国人生活相談窓口の周知を図ります。必要に応じて、通訳ボランティアや児童支援サポーター等を派遣するなど、市役所内の関係部署や市内の団体等と連携し、外国人が地域で安心して暮らせるよう、生活や教育などにかかるサポートを行います。

事業費

| | |
|-----------------|-----------------|
| 平成29年度 | 5,325千円 |
| 平成30年度 | 5,325千円 |
| 平成31年度 | 5,325千円 |
| 平成32年度 | 5,325千円 |
| 4年間の総事業費 | 21,300千円 |

中心事業② 事業名：外国人来訪者への対応事業

関連する施策の展開…取組方針②

事業
目標

来訪する外国人が市内を安心して観光でき、国分寺の魅力を知ることができ環境を整えます。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | | | 目標値 | | |
|--------------|----------------------|-----|-----|------|-----|-----|-----|
| | | H27 | H30 | H32 | H27 | H30 | H32 |
| ボランティア 育成 | 語学ボランティア講座等の受講者数（延べ） | 24人 | 60人 | 100人 | | | |

事業
内容

平成32(2020)年の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて機運の醸成に取り組み、市民が外国語やボランティアの心構えを学ぶ機会を提供します。都との共催による「外国人おもてなし語学ボランティア育成講座」などを活用し、外国人観光客にも対応できるボランティアを育成します。

事業費

| | |
|-----------------|-----------|
| 平成29年度 | 0円 |
| 平成30年度 | 0円 |
| 平成31年度 | 0円 |
| 平成32年度 | 0円 |
| 4年間の総事業費 | 0円 |



中心事業③

事業名： 国際化推進施策事業

関連する施策の展開…取組方針③

事業
目標

日本人と外国人が地域での生活をともに楽しみ、お互いを理解する機会を提供し、市民の多様性を尊重する意識や態度、豊かな国際感覚を醸成します。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | | | 目標値 | | |
|---------------------------|------------------------------|--------|--------|--------|-----|-----|--|
| | | H27 | H30 | H32 | H30 | H32 | |
| 国際理解・国際交流に関わるイベントや講座の参加者数 | 市内で行われる国際交流イベントや国際理解講座等の参加者数 | 1,745人 | 2,000人 | 2,200人 | | | |

事業
内容

市内で行われる国際理解・国際交流に関わるイベントや講座の開催に協力し、市内での国際交流において中心的な役割を担っている国分寺市国際協会への支援を行います。

事業費

| | |
|-----------------|--------------|
| 平成29年度 | 230千円 |
| 平成30年度 | 230千円 |
| 平成31年度 | 230千円 |
| 平成32年度 | 230千円 |
| 4年間の総事業費 | 920千円 |

中心事業④

事業名： 姉妹都市等交流事業

関連する施策の展開…取組方針④

事業
目標

より多くの市民が姉妹都市等を知り、姉妹都市等との交流に参加できるように取り組みます。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | | | 目標値 | | |
|----------------|-------|------|------|------|-----|-----|--|
| | | H28 | H30 | H32 | H30 | H32 | |
| 姉妹都市・友好都市関連の事業 | — | 11事業 | 13事業 | 15事業 | | | |

事業
内容

市内で開催するイベントに姉妹都市等関連の企画を積極的に取り入れ、周知を図っていきます。また、市民や学校間等の国際姉妹都市交流に協力し、認知度を高めていきます。

事業費

| | |
|-----------------|----------------|
| 平成29年度 | 443千円 |
| 平成30年度 | 569千円 |
| 平成31年度 | 654千円 |
| 平成32年度 | 843千円 |
| 4年間の総事業費 | 2,509千円 |

14 商工振興・創業

目指す姿

個性豊かで魅力ある商店・商店街によりにぎわいが創出されるとともに、創業しやすい環境の整備，雇用情報の拡充が図られることで商工業が活性化しています。

まちづくりの指標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | | | 目標値 | | |
|--------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|-----|-----|-----|
| | | H28 | H30 | H32 | H28 | H30 | H32 |
| 商工の振興・創業の支援に対する満足度 | 市民アンケートの数値 | 12.1% | 14% | 16% | | | |
| 商店会の会員数 | 商店会連合会による情報提供 | 725店 (事業所) | 750店 (事業所) | 770店 (事業所) | | | |

施策をとりまく現状

経済再生・デフレ脱却に向けた経済財政政策の推進により、雇用や所得環境が改善し、経済状況は緩やかな回復基調が続いているものの、個人消費は力強さを欠いた状態にあります。

本市の商業は、経営者の高齢化やそれに伴う後継者問題、消費者の購買行動の変化などの影響を受け、商店数や販売額は減少傾向にあり、依然として厳しい状況にあります。このような状況を解消するため、商店街のにぎわいの創出や一店逸品事業^{*1}による商店街の魅力の向上に取り組んでいます。さらに、今後は、農業者や商業者などが協働して関わりその取組が広がりつつある「こくベジ」をはじめ、商工業と農業・観光などとの連携を一層強化し、相互作用を進展させる施策を実施することで、産業の活性化

を図っていくことが必要となります。

また、産業競争力強化法の制定・施行により、「産業の新陳代謝」を加速するためのベンチャー企業や創業・起業の促進に向けた措置が講じられています。

本市においても、平成27（2015）年に産業競争力強化法に基づき策定した『創業支援事業計画』が国より認定を受けたことを踏まえ、地域の活性化や新たな事業の創出に向け、創業塾^{*2}や個別相談、セミナーなどを実施しています。

雇用情報の拡充については、『国分寺市就労支援プラン』に基づき、求人情報、セミナー・面接会情報等の就労支援情報の提供や、様々な関係機関との連携を進めてきましたが、就労支援機関である東京しごとセンター多摩の立川市への移転後を見据えた対応が必要です。

主な課題

地域産業の次世代を担う人材の育成が課題となっており、創業を支援する取組を強化する必要があります。

広域的なにぎわいを創出するため、商店会同士の連携・体制強化を支援する必要があります。

中小企業の事業育成や振興、事業継承等の問題があり、経営の強化や持続的な安定化につながる支援を行う必要があります。

現在、市内にある東京しごとセンター多摩の立川市への移転が予定されているなど、市民の就労支援情報取得等に関し利便性の低下が懸念されています。各就労支援関係機関の特性に応じた連携を検討しながら、就労支援の取組を強化する必要があります。



施策の展開

取組方針① 創業の支援

平成27（2015）年に産業競争力強化法に基づく『創業支援事業計画』を策定したことを踏まえ、創業支援の取組を一層推進するとともに、次世代を担う人材の育成や新事業の創出を促進することにより、地域の活性化を目指します。

取組方針② 商店街の活性化

商店会などが行うイベント・販売促進事業等の支援や市内のこだわりのある店・商品を広くPRし、来街者の増加を促すとともに、組織力強化に向けた支援を行うことで、商店街のにぎわいの創出や活性化を図ります。

取組方針③ 中小企業の育成・支援の充実

中小企業の経営の安定化や事業の育成・振興を推進するため、小口事業資金融資あっせん制度^{*3}を充実させるとともに、関係機関と連携して経営相談や情報提供等を行うことにより、中小企業の経営環境の充実を図ります。

取組方針④ 就労の支援

東京しごとセンター多摩やハローワーク立川などの各就労支援機関の特性に応じた連携の在り方を検討し、駅周辺公共施設に雇用情報提供拠点を設置するなど、より利便性に配慮した雇用情報の提供を進め、市民の就労を支援する取組を推進します。

関連する 個別計画

計画名

国分寺市地域産業活性化プラン

[期間] 平成29(2017)年度～平成38(2026)年度

創業支援等事業計画

[期間] 平成27(2015)年度～平成32(2020)年度

国分寺市就労支援プラン

[期間] 平成27(2015)年度～平成31(2019)年度



国分寺駅南口商店街

用語 解説

- *1 一店逸品事業 / 国分寺市商工会と連携して実施する、こだわりの商品や名店のサービスを市内外にPRし、商店へ足を運ぶきっかけをつくる事業。
- *2 創業塾 / 創業予定者や創業間もない方を対象とする、経営・財務・人材育成・販路開拓の知識を習得できる講座。
- *3 小口事業資金融資あっせん制度 / 中小企業者の事業育成と振興を図るため、事業運営に必要な資金を有利な条件で利用できる融資制度。

ともに進めるために

- 商店街等のイベントに参加・協力します。
- 魅力ある商店・商品についての情報を発信します。

目指す姿実現のための中心事業

中心事業① 事業名：創業セミナー・個別相談等実施事 関連する施策の展開…取組方針①

事業目標

市内での創業者数を増加させることにより、まちのにぎわいの創出や魅力の発信，地域の活性化を促進します。

数値目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | 目標値 | |
|-------------------|--------------------------|-----|-----|-----|
| | | H27 | H30 | H32 |
| 創業支援等事業計画に基づく創業者数 | 創業支援等事業計画に基づく支援を受けた創業者の数 | 6人 | 31人 | 31人 |

事業内容

創業予定者や創業間もない方を対象とした創業塾や個別相談，セミナーなどに関係機関と連携して実施します。また，市内産業の状況を把握し，市の現状に即した効率的効果的なメニューの充実を図っていきます。

事業費

| | |
|-----------------|----------------|
| 平成29年度 | 1,172千円 |
| 平成30年度 | 1,278千円 |
| 平成31年度 | 1,467千円 |
| 平成32年度 | 1,467千円 |
| 4年間の総事業費 | 5,384千円 |

中心事業② 事業名：魅力ある個店表彰事業 関連する施策の展開…取組方針②

事業目標

魅力ある個店を表彰し，市内外にPRすることにより，商店街へ足を運ぶきっかけをつくり，商店街全体のにぎわいを創出します。

数値目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | 目標値 | |
|-------|--------------------|-----|-----|-----|
| | | | H30 | H32 |
| 受賞個店数 | グランプリを受賞した個店の数（累計） | — | 2店 | 6店 |

事業内容

国分寺らしさや魅力ある商品・サービスを提供する個店を店舗デザインや商品力，接客などの視点から審査，表彰し，リーフレットや市報，ホームページ等により市内外に積極的にPRします。

事業費

| | |
|-----------------|----------------|
| 平成29年度 | 0円 |
| 平成30年度 | 1,200千円 |
| 平成31年度 | 1,200千円 |
| 平成32年度 | 1,200千円 |
| 4年間の総事業費 | 3,600千円 |



中心事業③ 事業名： **小口事業資金融資あっせん事業** | 関連する施策の展開…取組方針③

事業
目標

地域経済を支えている中小企業の経営基盤の強化や安定化を図り、健全な経営活動を促進します。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | | | 目標値 | | |
|------|-----------|-----|------|------|-----|-----|--|
| | | H27 | H30 | H32 | H30 | H32 | |
| 融資件数 | 融資が行われた件数 | 97件 | 100件 | 100件 | | | |

事業
内容

中小企業の事業育成と振興を図るため、事業運営に必要となる資金の融資あっせんを行います。また、利用者の利便性の向上等につなげるため、制度内容の充実を図っていきます。

事業費

| | |
|-----------------|-----------------|
| 平成29年度 | 11,956千円 |
| 平成30年度 | 11,691千円 |
| 平成31年度 | 12,715千円 |
| 平成32年度 | 12,715千円 |
| 4年間の総事業費 | 49,077千円 |

中心事業④ 事業名： **就労支援情報提供拠点設置事業** | 関連する施策の展開…取組方針④

事業
目標

就労や就労の支援に関する情報の提供場所を増やすことで、雇用情報の拡充を目指します。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | | 目標値 | |
|---------------|-------------------|-----|-----|-----|-----|
| | | H30 | H32 | H30 | H32 |
| 就労支援情報提供拠点設置数 | 就労支援情報提供拠点設置数(累計) | — | — | 1か所 | 1か所 |

事業
内容

就労支援情報の提供拠点として、新たに駅周辺公共施設に求人情報閲覧端末を設置します。これにより、雇用情報をより利便性の高い場所で提供していきます。

事業費

| | |
|-----------------|-----------|
| 平成29年度 | 0円 |
| 平成30年度 | 0円 |
| 平成31年度 | 0円 |
| 平成32年度 | 0円 |
| 4年間の総事業費 | 0円 |

15 農業振興

目指す姿

身近に消費者がいる都市農業の強みをいかして、地域に根ざした農業生産と消費のサイクルを推進することにより、市内農業者の農業経営を強化・安定化し、国分寺の農業が活性化しています。

まちづくりの指標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | | | 目標値 | | |
|--------------|-------------|-------|-----|------|-----|-----|-----|
| | | H28 | H30 | H32 | H28 | H30 | H32 |
| 農業の振興に対する満足度 | 市民アンケートの数値 | 27.3% | 29% | 31% | | | |
| 認定農業者数 | 見込者数を含む（累計） | 94人 | 97人 | 100人 | | | |

施策をとりまく現状

都市農業の安定的な継続等を目的とした都市農業振興基本法が平成27（2015）年に制定され、同法に即した国の『都市農業振興基本計画』が平成28（2016）年に策定されたことから、今後、都市農業の振興に必要な制度の構築が進む見込みです。

都市農地は地価の水準が高いため、税の負担が農業経営の継続の大きな支障となっています。また、生産環境の悪化、農業者の高齢化、後継者不足などの問題から、農家戸数や農地面積は減少傾向にあり、市内農業を取り巻く環境は厳しい状況にあります。

これまで本市では、市民農業大学*1で毎年援農ボラ

ンティア*2を養成し、新たな活動者を市内の受入農家へ紹介してきました。援農ボランティアは一時減少傾向にありましたが、近年は新たな取組を行うことでその数を増やしています。また、各農業経営体の経営改善の支援に取り組み、国分寺の農業をリードする存在である認定農業者*3もその数を増やしています。

このほか、農業振興の一環として、平成28年度から国分寺ならではの農産物である在来品種の赤米*4の生産と活用に向けた取組を始め、市民にも広まりつつあります。

主な課題

個々の農業経営の強化・安定化を図る支援を行う必要があります。

JA東京むさしとの連携強化や農業生産団体等の取組を支援する必要があります。

国分寺駅北口の再開発地域等の人通りが多い場所で市内産農畜産物の売り場を確保する必要があります。

地場野菜などの流通・販売の展開について研究し、その担い手の取組を支援する必要があります。また、農業と商工業、観光などが連携強化して産業振興に取り組む必要があります。



施策の展開

取組方針① 個々の農業経営改善への支援

『国分寺市農業振興計画』に基づき、認定農業者の持続的かつ安定的な農業経営基盤の強化を図ります。そのために補助金や講習会、個別相談などの各種支援策を拡充し、メリットをアピールすることで新たな認定農業者を増やして、国分寺の農業を牽引・先導する存在として育成します。また、国分寺の農業の持続と更なる発展のために女性農業者や次世代の担い手の経営参画を促す取組を推進していきます。

取組方針② 都市農業ならではの農業体験農園や観光農園等の開園への支援

東京うどや赤米、司シルエット^{*5}などの国分寺ならではの農畜産物の生産と活用を支援します。また、生産地と消費地が近接する都市農業の強みをいかして農業体験農園や収穫体験ができる観光農園等を増やしていきます。

取組方針③ 人通りが多い駅周辺等や直売所等がない地域での販路拡大

駅周辺のような多くの人が行き交う場所や直売所がない地域等で、市内産農畜産物の販売と国分寺の農業のPRを行うことで、地産地消の推進や地元の農商工連携によるまちのにぎわいの創出を目指します。また、駅周辺の飲食店や物販店などで市内産農畜産物を扱う量が増えるように取り組んでいきます。

取組方針④ 都市農業による地域活性化

国分寺の農業や「こくベジ」の魅力を市内外に積極的に発信することにより、市民と農業者の交流の場を増やすとともに、市外からの来訪者を呼び込んでいきます。国分寺の農業を市民とともに盛り上げていくことで、農業振興のみならず交流人口の増加につなげ、地域の活性化を図ります。

関連する 個別計画



国分寺市農業振興計画

[期間] 平成28(2016)年度～平成37(2025)年度

用語 解説

- *1 市民農業大学 / 市が市民を対象に実施している事業。農業者の指導のもと、野菜づくりや植木・鉢花・果樹の手入れの仕方など幅広く国分寺農業のことを学び、援農ボランティアの育成を目的としている。
- *2 援農ボランティア / 市民農業大学の講座を修了した市民が登録し、市内の農家の畑で農作業などを手伝う活動。
- *3 認定農業者 / 効率的で安定した農業経営を目指すために農業者が作成した農業経営改善計画を市長から認定された農業者。
- *4 ^{アカマイ}赤米 / 玄米が赤褐色の古くから日本各地で食べられていた古代米の一種。
- *5 ^{ツカサ}司シルエット / 市内の植木農家が育成したモミジの品種で、細い枝が縦に伸びた美しい立ち姿が特徴。

ともに進めるために

- 地場産農畜産物を購入します。
- 援農ボランティア等の取組に参加します。
- 農業関係イベント等へ参加します。
- 国分寺の農業を応援するための情報を発信します。

目指す姿実現のための中心事業

中心事業① 事業名： 農業経営改善計画推進事業 関連する施策の展開…取組方針①

事業
目標

市内の認定農業者の農業経営の改善意欲を高め、改善を行う経営体を増やし、個々の農業経営の強化・安定化を図ります。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | 目標値 | |
|------------|-------------------------|-----|-----|-----|
| | | H27 | H30 | H32 |
| 認定農業者の支援件数 | 認定農業者より、補助金申請等の相談を受けた件数 | 5件 | 7件 | 9件 |

事業
内容

市内の認定農業者の農業経営改善計画を推進するに当たり、必要な施設整備や農業用機械購入等に対して補助金交付を行います。農業生産技術の向上や販路拡大等により、認定農業者の農業経営を改善し、国分寺の農業の持続と発展を支援します。

事業費

| | |
|-----------------|----------------|
| 平成29年度 | 1,969千円 |
| 平成30年度 | 2,000千円 |
| 平成31年度 | 2,000千円 |
| 平成32年度 | 2,000千円 |
| 4年間の総事業費 | 7,969千円 |

中心事業② 事業名： 農業体験農園や観光農園等の開園支援事業 関連する施策の展開…取組方針②

事業
目標

都市農業の強みをいかせる農業体験農園や観光農園等を増やしていくことで、市民と農業者の交流の場を増やし、農業振興のみならず、都市住民のニーズに応じていきます。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | 目標値 | |
|---------------------------------|--------|-----|-----|-----|
| | | H27 | H30 | H32 |
| 市内で農業体験農園や収穫体験できる観光農園等を開園する農業者数 | 開園数の累計 | 7農園 | 8農園 | 9農園 |

事業
内容

生産地と消費地が近接する都市農業の強みをいかし、農業体験や収穫体験ができる農園の開園を支援します。また各種PR活動により、新規開園数を増やしていきます。

事業費

| | |
|-----------------|----------------|
| 平成29年度 | 300千円 |
| 平成30年度 | 0円 |
| 平成31年度 | 0円 |
| 平成32年度 | 2,300千円 |
| 4年間の総事業費 | 2,600千円 |



中心事業③ | 事業名： **市内産農畜産物の新たな販売場所の拡大事業** | 関連する施策の展開…取組方針③

事業
目標

市内産農畜産物の販売拡大，国分寺の農業のPR，生産者と消費者の交流の場づくりにより，地産地消の推進や農商工連携によるまちのにぎわいの創出につなげます。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | 目標値 | |
|-----------|--------------|-----|------|------|
| | | | H30 | H32 |
| 新たな販売場所の数 | 新たな販売場所の数の累計 | — | 1 か所 | 2 か所 |

事業
内容

国分寺駅北口などの人通りが多い場所や直売所がない地域等で市内産農畜産物を販売するスペースを確保し，行き交う人に新鮮な地場野菜や農産加工品等の対面販売を行います。

事業費

| | |
|-----------------|-----------|
| 平成29年度 | 0円 |
| 平成30年度 | 0円 |
| 平成31年度 | 0円 |
| 平成32年度 | 0円 |
| 4年間の総事業費 | 0円 |

中心事業④ | 事業名： **飲食店等における地産地消の促進支援事業** | 関連する施策の展開…取組方針④

事業
目標

農業・商工業・観光連携により，地場野菜等を用いた飲食物を提供する事業者を増やすことを通してまちのにぎわいの創出につなげ，観光客等の滞在時間・周遊拡大を図ります。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | 目標値 | |
|-----------------------|------------------------|------|-------|-------|
| | | | H27 | H30 |
| こくベジを使用した飲食物を提供する事業者数 | 「こくベジ取扱店」として登録された事業者の数 | 22店舗 | 100店舗 | 120店舗 |

事業
内容

イベントの開催や「こくベジ取扱店」の共通ツールの作成，「こくベジ専用ホームページの運営」等を行い，こくベジを取扱う事業者を市内外にPRします。農業・商工業・観光が連携する事業推進主体の立ち上げを支援し，本事業が発展的に自走できる環境を整備します。

事業費

| | |
|-----------------|-----------------|
| 平成29年度 | 9,828千円 |
| 平成30年度 | 4,828千円 |
| 平成31年度 | 800千円 |
| 平成32年度 | 800千円 |
| 4年間の総事業費 | 16,256千円 |

16 スポーツ振興

目指す姿

誰もがいつでもどこでもいつまでも気軽に楽しむことのできるスポーツ環境が整備され、健康の維持増進から競技能力向上まで、それぞれのスタイルでスポーツに親しめる環境が整っています。

まちづくりの指標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | | | 目標値 | | |
|----------------------------|---|--------------------|--------------------|--------------------|-----|-----|-----|
| | | H28 | H30 | H32 | H28 | H30 | H32 |
| 成人の週1回以上のスポーツ実施率 | 「市民の運動・スポーツに関する実態調査」の数値 | 49.2% | 55% | 60% | | | |
| 市内小・中学生の体力合計点 (都平均との点差) | 「東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査」の数値(小・中学校全学年の平均値) | 男 +0.7点 女 +0.6点 | 男 +0.8点 女 +0.7点 | 男 +0.9点 女 +0.8点 | | | |

施策をとりまく現状

本市では、市体育施設の個人開放やスポーツ推進委員によるスポレク広場^{*1}の定期的な実施、指定管理者による健康づくり教室の開催など、スポーツに親しむ機会の創出に努めています。平成25(2013)年4月には、地域住民とともに総合型地域スポーツクラブ^{*2}(こくぶんじ地域クラブ)を設立し、スポーツをしやすい環境づくりを進めています。また、市民の施設利用の利便性を高めるため、平成26(2014)年4月から小平市民総合体育館と国分寺市民スポーツセンター及び国分寺市民ひかりスポーツセンターの相互利用を開始しました。

さらに、平成29(2017)年3月に、より多くの市民が身近な場所でスポーツに親しみ、豊かであるおいのある生活を送ることを目指して、『国分寺市スポーツ推進計画』を策定しました。

平成31(2019)年には第52回東京都市町村総合体育大会が本市を中心に開催されます。また、今後ラグビーワールドカップ、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されることから、これらの大会を契機として、市民のスポーツへの関心や参加の機運が高まることが期待されます。

主な課題

老若男女を問わず、気軽にスポーツを楽しむ、健康の維持増進を図るため、生涯スポーツの推進が必要です。

体育施設の老朽化が進んでいることから、施設の保全及び機能向上が必要です。

気軽にスポーツを楽しむことから競技能力向上まで、それぞれの目的に応じたスポーツ活動への支援が必要です。



施策の展開

取組方針① 生涯スポーツの推進

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、オリンピック・パラリンピアンを招聘したイベント開催や市ゆかりの選手を応援することで、スポーツへの関心を高めます。「する」「観る」「支える」などスポーツとの関わり方の多様化を図ることにより、スポーツを通じた「元気な市民」「元気なまち」を実現します。

取組方針② 体育施設の保全・機能向上

体育施設の老朽化を受け、『国分寺市公共施設等総合管理計画』に基づき、施設の複合化や多機能化、長寿命化など、周辺施設状況等を踏まえた良好な施設の保全・管理を行います。また、誰もがスポーツに親しめる環境を目指し、バリアフリーなどの機能向上を図っていきます。

取組方針③ スポーツの活動支援の充実

地域特性をいかした史跡駅伝や誰もがいつでも気軽に楽しむことのできるスポーツの紹介など、多様な「する」「観る」をテーマとしたスポーツイベントを行います。また、よりハイレベルな目標に挑戦する選手やチームを地域ぐるみで応援するとともに、スポーツ指導者の育成や大会の開催支援など、スポーツを「支える」人の活動も支援し、スポーツに親しむ人を増やしていきます。

関連する 個別計画



国分寺市スポーツ推進計画

[期間] 平成29(2017)年度～平成36(2024)年度

国分寺市公共施設等総合管理計画

[期間] 平成28(2016)年度～平成37(2025)年度



国分寺史跡駅伝

用語 解説

- *1 スポレク広場 / 市民の誰もが気軽にスポーツを楽しめる場所。市民スポーツセンターとひかりスポーツセンターの体育室を無料開放して実施している。
- *2 総合型地域スポーツクラブ / 幅広い世代の人々、各自の興味関心等に合わせて、様々なスポーツに触れる機会を提供する、地域密着型のスポーツクラブ。

ともに進めるために

- 積極的にスポーツに親しむイベント等に参加し、スポーツに取り組みます。
- スポーツに取り組む人を応援します。

目指す姿実現のための中心事業

中心事業① 事業名： **オリンピック・パラリンピック推進事業** 関連する施策の展開…取組方針①

事業
目標

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の機運を高めるとともに、「する」「観る」「支える」スポーツ人口と「元気な市民」の増加を図っていきます。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | 目標値 | |
|---------------------|--------------------------------------|-----|-----|-----|
| | | | H30 | H32 |
| 東京2020大会機運醸成イベント開催数 | オリンピック・パラリンピアンを招聘しスポーツ教室や講話イベントの開催回数 | — | 2回 | 2回 |

事業
内容

オリンピック・パラリンピアンを招聘し、スポーツ教室や講話イベントなどの東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会機運醸成事業を実施します。

事業費

| | |
|-----------------|-----------------|
| 平成29年度 | 630千円 |
| 平成30年度 | 5,018千円 |
| 平成31年度 | 8,359千円 |
| 平成32年度 | 12,240千円 |
| 4年間の総事業費 | 26,247千円 |

中心事業② 事業名： **市民スポーツセンターバリアフリー化事業** 関連する施策の展開…取組方針②

事業
目標

障害のある人もない人も利用しやすい体育施設にするためにバリアフリー化を進めます。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | 目標値 | |
|--------------------------------|-------------------------------|-----|------------------------|-----|
| | | | H30 | H32 |
| 市民スポーツセンターの機能向上とバリアフリー化等改修工事状況 | 市民スポーツセンター体育室の空調設置と入口等バリアフリー化 | — | 市民スポーツセンターのバリアフリー化等の完了 | — |

事業
内容

市民スポーツセンターのバリアフリー化や空調設置により、誰もが利用しやすい施設になるように改修を行います。

事業費

| | |
|-----------------|------------------|
| 平成29年度 | 3,775千円 |
| 平成30年度 | 155,246千円 |
| 平成31年度 | 0円 |
| 平成32年度 | 0円 |
| 4年間の総事業費 | 159,021千円 |



中心事業③

事業名： 史跡駅伝事業

関連する施策の展開…取組方針③

事業
目標

歴史や自然などの地域特性をいかしたスポーツイベントを開催するとともに、小・中学生の体力・競技能力の向上を図ります。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | | | 目標値 | | |
|--------------|-------|-------|-------|-------|-----|-----|--|
| | | H28 | H30 | H32 | H30 | H32 | |
| 史跡駅伝参加申込チーム数 | — | 67チーム | 70チーム | 73チーム | | | |

事業
内容

歴史や自然など、国分寺の魅力あふれる史跡武蔵国分寺跡周辺で、市内小・中学生男女による駅伝を実施します。地域特性をいかすとともに、子どもの体力・競技力の向上を目指し、次世代のアスリートの育成に繋がる好循環を創出します。

事業費

| | |
|-----------------|-----------------|
| 平成29年度 | 4,203千円 |
| 平成30年度 | 6,197千円 |
| 平成31年度 | 6,566千円 |
| 平成32年度 | 6,566千円 |
| 4年間の総事業費 | 23,532千円 |

中心事業④

事業名： 秋のスポーツイベント事業

関連する施策の展開…取組方針③

事業
目標

市民が新たにスポーツを始めるきっかけをつくとともに、健康の維持増進、技術力の向上を図ります。

数値
目標

| 指標名 | 指標の説明 | 現状値 | | | 目標値 | | |
|---------------|-------|-----|-----|------|-----|-----|--|
| | | H27 | H30 | H32 | H30 | H32 | |
| 秋のスポーツイベント種目数 | — | 8種目 | 9種目 | 10種目 | | | |

事業
内容

国分寺まつりの開催に合わせ、史跡武蔵国分寺跡周辺で、気軽に参加できるレクリエーションスポーツの体験イベント、「する」「観る」「支える」スポーツ情報の提供、障害者スポーツの紹介などを行います。

事業費

| | |
|-----------------|----------------|
| 平成29年度 | 1,492千円 |
| 平成30年度 | 1,600千円 |
| 平成31年度 | 1,704千円 |
| 平成32年度 | 1,704千円 |
| 4年間の総事業費 | 6,500千円 |